

ながぐつ土ようび「春の森たんけんたい」 4月21日(土) 参加者147人(一般119 スタッフ28)
 春の陽気に誘われて、たくさんの元気な子供たちや親子連れが集まりました。隊長のゆうさん、酪農大学の学生さんと一緒に平岡公園で春をさがしました。エゾアカガエルの卵がもりもり、カエルの大合唱がすごかった。



出発前に、ゆうさんから、たんけんたんのコースや注意事項などを聞く。



「梅の香ばし」からの眺め。雪がとけたばかりの上流湿地・木道をたんけんたいが行く。



エゾアカガエルの卵塊がたくさん。カエルの大合唱も聞こえました。



カエルの卵が見えるね。



エゾアカガエルの卵をさわってみた。



プルプルゼリーみたいだね。



観察した後は、元の場所に戻しました。



エゾサンショウウオの卵



エゾノリュウキンカ



ザゼンソウとフキノトウ



ミズバショウが春の訪れを知らせてくれました。

モニ 1000 カエル調査 2 回目 4月21日(土) ※卵塊数：個 サ：エゾサンショウウオの卵塊：腹
 A：上流湿地 5 B：トドマツ横の小池 1 (サ 3) C：人工湿地 367
 D：はらっぱの池、水路 5 (サ 1) E：梅の香橋下 16 (サ 4)